

令和7年度 反町地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状

【幸ヶ谷地区】

横浜駅の北東に隣接し、地区内に京急線神奈川駅がある。徒歩で横浜駅に出ることもできるので、交通の利便性が高い地区である。戸建住宅が幸ヶ谷周辺に見られる一方、栄町・金港町・大野町にはタワーマンションが多く立地しており、マンションへの転入により人口が増加している。地区社会福祉協議会や各自治会町内会では交流を目的としたイベント・事業が実施されている。

人口：10,832人 高齢化率：15.7%（令和6年12月現在）

【神西地区】

JR東神奈川駅の西側に広がる地区。地区内を国道1号と横浜上麻生線が交差している。東神奈川駅周辺のニツ谷町・西神奈川一丁目・富家町はマンションが多く、鳥越・立町には戸建が多い。各自治会町内会にてサロン・昼食会が月に1回行われており、見守り活動を兼ねた居場所づくりが行われている。

人口：6,516人 高齢化率：18.9%（令和6年12月現在）

【青木第一地区】

横浜駅に近く、地区に隣接して東急東横線反町駅、京急線神奈川駅、市営地下鉄三ツ沢下町駅があり交通の利便性が高い地区。丘の上は戸建が多く、幹線道路沿いや公園の周辺にはマンションも多く立地。自治会町内会では12町会で構成されており、それぞれの地理や住民性を活かして地域行事や居場所づくりが活発に行われている。

人口：15,852人 高齢化率：19.4%（令和6年12月現在）

【青木中央地区】

北側は反町駅周辺の起伏ある丘の上に位置し、戸建が多い。南側は国道1号線沿いの市街地でマンションが多く立地している。交通の利便性が高いため、人口が増加傾向にある。地区全体で防災をテーマとして安否確認訓練を行い、要援護者の状況把握・情報共有を行っている。

人口：6,170人 高齢化率：15.5%（令和6年12月現在）

☐ 今後の方向性

- ・ふれあい活動・見守り活動が活発であることを活かし、個人や地域の困りごとにつながるようニーズの早期発見や解決ができるよう働きかける。
- ・ケアプラザが担当している4地区ごとに地域性が異なるため、地域住民や関係機関と連携・協働し、その地域に合った支援を行っていく。地域の状況に合わせた健康づくり・介護予防の取り組みを推進する。
- ・認知症に関する相談が増加しており、介護者支援や地域に対する認知症に関する啓発活動を行う。
- ・地域福祉保健計画の区計画・地区別計画の次期計画策定に向けて、ケアプラザの機能を活かし、積極的に協働する。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—	
☐	☒	1-1 相談・支援	
		個別支援に係る地域との連携を深めるため、地域情報の把握や担い手育成を継続する。	
		・地区民生児童委員協議会の定例会での相談ケース情報の定期的な提供・共有	
		・地区社会福祉協議会の定例会議への参加 ・ふれあい活動員研修への参画 ・サロン・茶話会連絡会の実施	
		・地域ケア会議の開催 ・介護予防普及啓発講座の開催参加者の把握	
☐	☒	1-4 社会資源の開拓・開発・支援	
		関係機関を対象に福祉・保健への関心を向ける働きかけを行う。	
		・ケアプラザ広報紙や出前講座チラシ配布による企業や学校及び金融機関等への働きかけ	
		・ケアプラザの事業を活用し福祉保健に対する関心やニーズ把握を実施	
☐	☒	1-4 社会資源の開拓・開発・支援	
		地域住民や関係機関と協力し、ボランティア活動の拡充を行う。	
		・貸館団体へのアプローチ（通所介護と貸館団体をつなぐ）	
		・高齢者等のケアプラザ内のボランティア活動の拡充	
		・ボランティア登録者に募集中の活動を紹介 ・区ボランティアセンターと協働して周知	
☐	☒	2-1 認知症支援事業	
		認知症の人と家族が安心して生活することができるための取り組み（チームオレンジ）を行う。	
		・介護者のつどいの開催 ・見守り活動の勉強会等の開催 ・認知症の人と家族の会との連携	
		・個別地域ケア会議の開催 ・DVDを活用した啓発講座の実施	
		・ケアプラザの事業で認知症の理解の啓発	
☒	☐	2-6 地域ケア会議	
		包括レベル地域ケア会議を開催する。	
		・5職種会議（地域包括支援センター、地域活動交流、生活支援体制整備）で地域課題の検討	
		・地区民生児童委員協議会の定例会等へ参加し課題を収集	
		・地域ケア会議の説明（住民組織・自治会等、地域との情報交換等）	
		・地域住民・関係機関による地域課題についての情報交換・共有・検討	

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

【各項目の振り返り】

【全体を通して】

☐ 区からのコメント

令和7年度反町地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	1 利用者・事業者を問わず、公正・中立性を確保した対応が行えるよう、居宅介護支援事業所の紹介の際は、複数の事業者の情報を伝え、相談者が選択でき、不利益が生じないよう情報提供することに努めます。 2 公正性・中立性を客観的に評価するため、利用者アンケートを実施し、結果について振り返りを行い、業務改善に活用するとともに館内に掲示します。	1 運営施設の事故報告だけでなく、法人全体における事故報告の集計・分析内容を全職員で共有します。施設で事故の分析や再発防止に向けた検討・対応を行い、事故防止に役立てます。また、ヒヤリハット事例の抽出・共有を行い、事故や事故までには至らない潜在リスクの情報についても職員全体で共有・分析し、事故防止に生かします。 2 個人情報保護に関する研修を実施し、誓約書を全職員と取り交わすことで意識啓発並びに体制整備を行い個人情報の保護に努めます。また、ケースファイル等個人情報が含まれる書類の取り扱いについて、ルールを職員に定期的に周知・確認します。また、個人情報と合わせてコンプライアンス研修を全職員に実施し、法令遵守に加えて区民の期待に応えられる施設を目指します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	1 利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行できるよう支援を行います。 2 プランの中に給付以外のサービスBや地域のインフォーマルサービス等を組み込む等、地域の特性を生かし、「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチする支援を行います。	1 法令を遵守し、ご本人とご家族が住み慣れた地域で安心して自立した日常生活が送れるように支援を行います。インフォーマルサービスを取り入れることを意識しながら、常に利用者本位を根底においたケアプラン作成を行います。 2 事業所内に地域包括支援センター、デイサービスが併設されている事で情報交換を密に行える強みを生かし、さまざまなケースに対して最善の対応を行っていきます。また必要に応じて適宜、介護保険制度等の最新情報をご本人やご家族に提供していきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者 1名(常勤兼務) 看護師 2名(常勤兼務) 主任ケアマネジャー1名(常勤兼務) 社会福祉士2名(常勤兼務1名・非常勤専従1名) ケアマネジャー2名(非常勤専従)	管理者 1名(常勤職員兼務) 介護支援専門員 4名(常勤職員兼務1名、非常勤職員専従3名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	1 自立支援を念頭に、ニーズに応じた少人数制の選択プログラムや季節のイベント、体操プログラムを充実し、安全で、楽しく、豊かな場を提供します。 2 居宅介護支援事業所とのきめ細やかな情報提供と相談、風通しの良い関係づくりを進めます。		
実施体制	【実施日数】 週6日(日曜日及び12月29日から1月3日まで休業) 【提供時間】 午前10時15分から午後3時20分 【定員】 30名(第1号通所事業と併せて)	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 ●食費負担 850円	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者 1名(常勤兼務) 生活相談員 3名(常勤兼務3名) 看護職員 3名(非常勤兼務3名) 介護職員 9名 (常勤兼務3名、非常勤専従6名) 機能訓練指導員 3名 (非常勤兼務3名)		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「横浜市反町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,804,936	0	21,804,936	0	21,804,936	横浜市より
内 受領額	21,804,936		21,804,936		21,804,936	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	98,000	0	98,000	0	98,000	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他	98,000		98,000		98,000	受入研修費、雑収入
その他	3,698,500		3,698,500		3,698,500	施設使用料相当額、利用料金収支の活用
収入合計	25,601,436	0	25,601,436	0	25,601,436	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	14,798,436	0	14,798,436	0	14,798,436	法人本部経費を含まない
内 本俸	10,343,000		10,343,000		10,343,000	
内 社会保険料	1,250,000		1,250,000		1,250,000	
内 手当計	2,665,436		2,665,436		2,665,436	
内 健康診断費	30,000		30,000		30,000	
内 勤労者福祉共済掛金	10,000		10,000		10,000	
内 退職給付引当金繰入額	500,000		500,000		500,000	
内 その他			0		0	
事務費	2,149,000	0	2,149,000	0	2,149,000	法人本部経費を含まない
内 旅費	10,000		10,000		10,000	
内 消耗品費	349,000		349,000		349,000	
内 会議開い費	25,000		25,000		25,000	
内 印刷製本費	23,000		23,000		23,000	
内 通信費	291,000		291,000		291,000	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 内 その他			0		0	
内 備品購入費	98,000		98,000		98,000	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険	20,000		20,000		20,000	
内 職員等研修費	13,000		13,000		13,000	
内 振込手数料	33,000		33,000		33,000	
内 リース料	93,000		93,000		93,000	
内 手数料			0		0	
内 地域協力費	50,000		50,000		50,000	渉外費・諸会費
内 公租公課	1,032,000	0	1,032,000	0	1,032,000	
内 事業所税			0		0	
内 消費税	1,032,000		1,032,000		1,032,000	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他	112,000		112,000		112,000	広報費
事業費	111,000	0	111,000	0	111,000	法人本部経費を含まない
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	63,000		63,000		63,000	諸謝金費・保険料
内 その他	48,000		48,000		48,000	就労準備支援事業
管理費	6,766,000	0	6,766,000	0	6,766,000	法人本部経費を含まない
内 光熱水費	3,320,000		3,320,000		3,320,000	
内 清掃費	1,106,000		1,106,000		1,106,000	
内 機械警備費	172,000		172,000		172,000	
内 設備保全費	809,000	0	809,000	0	809,000	
内 空調衛生設備保守	147,000		147,000		147,000	設備総合巡視点検
内 消防設備保守	48,000		48,000		48,000	
内 電気設備保守	83,000		83,000		83,000	自家用電気工作物保守
内 害虫駆除清掃保守	34,000		34,000		34,000	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費	497,000		497,000		497,000	自動ドア、昇降機、ボイラー、12条点検
内 共益費	892,000		892,000		892,000	マンション管理費、地震保険料
内 その他	467,000		467,000		467,000	複合機保守、廃棄物処理、ゴミゼロルート回収等
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算・指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	1,303,000	0	1,303,000	0	1,303,000	
内 法人本部共通経費	949,000		949,000		949,000	法人本部経費を含む
内 業務システム等関連経費	354,000		354,000		354,000	Garoon、Office365、勤怠・労務システム等
支出合計	25,601,436	0	25,601,436	0	25,601,436	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	63,000	0	63,000	0	63,000	
自主事業 収支	△ 63,000	0	△ 63,000	0	△ 63,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「横浜市反町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,836,850	0	31,836,850	0	31,836,850	横浜市より
内 受領額	31,836,850		31,836,850		31,836,850	
内 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,187,717	0	6,187,717	0	6,187,717	横浜市より
内 受領額	6,187,717		6,187,717		6,187,717	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	167,000		167,000		167,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他	6,301,000		6,301,000		6,301,000	利用料金収支の活用
収入合計	44,746,367	0	44,746,367	0	44,746,367	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	40,567,967	0	40,567,967	0	40,567,967	
内 本俸	19,681,000		19,681,000		19,681,000	
内 社会保険料	5,240,000		5,240,000		5,240,000	
内 手当計	13,565,967		13,565,967		13,565,967	職員諸手当、通勤手当、職員賞与
内 健康診断費	51,000		51,000		51,000	
内 勤労者福祉共済掛金	30,000		30,000		30,000	
内 退職給付引当金繰入額	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
内 その他			0		0	
事務費	537,400	0	537,400	0	537,400	
内 旅費	20,000		20,000		20,000	
内 消耗品費	40,000		40,000		40,000	
内 会議時費			0		0	
内 印刷製本費			0		0	
内 通信費	56,000		56,000		56,000	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 その他			0		0	
内 備品購入費	196,000		196,000		196,000	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険	2,400		2,400		2,400	
内 職員等研修費	11,000		11,000		11,000	
内 振込手数料	8,000		8,000		8,000	
内 リース料	37,000		37,000		37,000	複合機、印刷機、AED、玄関マット
内 手数料			0		0	
内 地域協力費	20,000		20,000		20,000	諸会費
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他	147,000		147,000		147,000	
事業費	1,147,000	0	1,147,000	0	1,147,000	
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	63,000		63,000		63,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	321,000		321,000		321,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	33,000		33,000		33,000	
内 その他			0		0	
管理費	1,969,000	0	1,969,000	0	1,969,000	
内 光熱水費	850,000		850,000		850,000	
内 清掃費	294,000		294,000		294,000	
内 機械警備費	46,000		46,000		46,000	
内 設備保全費	239,000	0	239,000	0	239,000	
内 空調衛生設備保守	39,000		39,000		39,000	設備総合巡視点検
内 消防設備保守	13,000		13,000		13,000	
内 電気設備保守	22,000		22,000		22,000	自家用電気工作物保守
内 害虫駆除清掃保守	9,000		9,000		9,000	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費	156,000		156,000		156,000	自動ドア、昇降機、ボイラー、12条点検
内 共益費	237,000		237,000		237,000	マンション管理費、地震保険料
内 その他	303,000		303,000		303,000	複合機保守、廃棄物処理、ゴミゼロルート回収等
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
その他	399,000	0	399,000	0	399,000	
内 法人本部共通経費	252,000		252,000		252,000	法人本部経費を含む
内 業務システム等関連経費	147,000		147,000		147,000	Garoon、Office365、勤怠・労務システム等
支出合計	44,746,367	0	44,746,367	0	44,746,367	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	167,000	0	167,000	0	167,000
自主事業費 支出	517,000	0	517,000	0	517,000
自主事業 収支	△ 350,000	0	△ 350,000	0	△ 350,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：反町地域ケアプラザ

7年4月1日～ 8年3月31日

(単位：千円)

	科目	介護予防支援／第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護／第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	16,712		16,712	16,712		16,712	18,998		18,998	58,506		58,506
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	0	17
	事業・負担金収入			0			0			0	17		17
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
	収入合計(A)	16,712	0	16,712	16,712	0	16,712	18,998	0	18,998	58,523	0	58,523
支出	人件費	9,768		9,768	9,768		9,768	15,664		15,664	35,782		35,782
	事務費	22		22	22		22	37		37	799		799
	事業費	432		432	432		432	681		681	15,871		15,871
	管理費			0			0			0	4,687		4,687
	その他	4,742	0	4,742	4,742	0	4,742	0	0	0	1,202	0	1,202
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	4,742		4,742	4,742		4,742			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0	1,202		1,202
	支出合計(B)	14,964	0	14,964	14,964	0	14,964	16,382	0	16,382	58,341	0	58,341
収支 (A)－(B)		1,748	0	1,748	1,748	0	1,748	2,616	0	2,616	182	0	182

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）		2：障害児・者 5：地域 6：事業者
3：生活支援体制整備事業 5：共催（1と3）		3：養育者及び乳幼児

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	認知症サポーター養成講座	平成27年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	認知症に対する理解を深め、地域で見守りを行う体制づくりを目指す	5: 地域	1: 高齢者	認知症に対する理解を深める為の講義、DVD視聴、寸劇等 ※ご要望に応じて日程調整の上実施します。	0	0	0	0
2	介護者のつどい	平成12年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	在宅で要介護者を抱えている家族介護者等を対象に、交流会による気分転換、専門職からの助言や情報提供、参加者の相互交流等による介護者支援を目的に実施。	5: 地域	1: 高齢者	・反町エリア対象 ・会場: 反町地域ケアプラザ ・年間4回開催、各13:30～14:30	0	0	0	0
3	司法書・行政書士による無料相談会(成年後見・遺言・相続)	平成26年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	権利擁護についての普及啓発	5: 地域	1: 高齢者	・反町エリア対象 ・会場: 反町地域ケアプラザ ・年2回 各13:30～15:00 ・神奈川区地域包括支援センター連絡会 ・社会福祉士分科会と共催	0	0	0	0
4	ライフデザインノート活用講座	平成31年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	権利擁護についての普及啓発	5: 地域	1: 高齢者	・ライフデザインノート活用講座	0	0	0	0
5	サロン・茶話会連絡会	平成28年度	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	サロン・茶話会の担い手が運営に係る課題や工夫について話し合える場を設けることで活動者のネットワークを構築し、活動の維持・拡充を目的に実施。	5: 地域	1: 高齢者	・反町地域ケアプラザの担当エリア対象 ・サロン・茶話会団体対象	0	0	0	0
6	布おもちゃ制作・貸し出し	平成12年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	布おもちゃの製作、貸し出しを行う。世代や障害の有無を問わず、地域に布おもちゃ普及を目的に実施。	5: 地域	3: 養育者及び乳幼児	・布おもちゃの製作、貸し出し、管理 ・貸し出しについては常時可能。製作および管理は毎週火曜日10:00～15:00	0	0	0	0
7	青木なかよし会	平成8年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	高齢者を対象に、閉じこもり防止や介護予防などを行う。	1: 高齢者	5: 地域	・高齢者サロン 主に青木第一地区にお住まいの高齢者対象 ・体操、歌、ゲーム、手芸、誕生日会等 ・毎月第1火曜日 13:30～15:30	0	0	0	0
8	ご近所お飲み会	平成6年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	外出する機会の少ない高齢者を対象に、様々なプログラムを通して交流する場を提供することを目的に実施。	1: 高齢者	5: 地域	・高齢者対象の茶話会 ・体操、歌、ゲーム、手芸、誕生日会等 ・毎月第2.4水曜日 13:00～14:45	0	0	0	0
9	木曜いこいの広場	平成11年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	外出する機会の少ない高齢者を対象に、プログラムを通して交流する場を提供することを目的に実施。	1: 高齢者	5: 地域	・高齢者サロン ・茶話会、手芸、ゲーム 等 ・第1・第3木曜日 13:00～15:00	0	0	0	0
10	反町活き粋シニアの会	平成18年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	健康で心豊かなシニアライフを送ることを目的に、交流や体操を実施。	1: 高齢者	5: 地域	・交流会(勉強会) ・運動健康指導士による健康体操 ・毎月第2.4金曜日 13:00～14:30	0	0	0	0
11	反町悠々亭	平成13年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	誰でも気軽に楽しめるお茶会の開催を通じて、地域の方々に交流する場を提供することを目的に実施	5: 地域	1: 高齢者	・椅子式のお茶会 ・毎月第3土曜日 13:00～15:30	0	0	0	0
12	たんたんキッズ	平成27年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	子育てに関して同じ悩みを抱える者同士で気軽に集う仲間づくりの場として実施。	3: 養育者及び乳幼児	5: 地域	・親子の手遊び、布おもちゃ等で遊べるフリースペース、季節の歌、絵本の読み聞かせ 等 ・毎月第2月曜日 10:00～11:20 ※10月・1月休会	0	0	0	0
13	かなプラ子育て応援タイム	平成20年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	子育て支援の一環として、育児中のリフレッシュや仲間づくり、親子でも体験を通じてたふれあいを目的に実施。	3: 養育者及び乳幼児	5: 地域	・子育て支援拠点かなーちえと共催 ・年2回開催予定 10:00～11:30	0	0	0	0
14	おやこ広場「びよびよふれあいタイム」	平成22年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	子育て支援の一環として、歌や手遊び、ベビーマッサージなど、親子のコミュニケーションおよび交流、仲間づくりを目的に実施。旧: 親子の遊び場「リトモバンビ」	3: 養育者及び乳幼児	5: 地域	・全2回 10:15～11:30 ・歌、音楽、工作、手遊びを楽しめる親子向け講座	0	0	0	0
15	親子でワッと遊ぼう	平成23年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	子育て支援の一環として、子育て中の保護者とその子どもがいきいきと活動できる場の提供を目的に実施。	3: 養育者及び乳幼児	5: 地域	・親子の手遊び、親子の交流 等 ・奇数月第3金曜日 10:00～11:30	0	0	0	0
16	主任児童委員との情報交換会	令和5年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	反町地域ケアプラザエリアにて、子ども支援に関わる主任児童委員を対象に、課題や悩みなど情報交換することで活動のヒントが見つけられるような場づくりと、関係性強化を目的に実施。	5: 地域	3: 養育者 4: 子ども	・情報交換等 ※日程調整中	0	0	0	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
17	会場利用団体交流会	平成28年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	反町地域ケアプラザの会場を利用している団体Ⅰ、Ⅱ、Ⅲの活動紹介および団体同士の交流、また会場利用のルール確認、ケアプラザの周知、ボランティアへの啓発などを目的に実施	5:地域	7:その他	・年1回開催 10:00～12:00 ・会場利用の説明、ボランティア感謝式、グループワーク等	0	0	0	0
18	反町体操教室	平成17年度	4:共催(1と2)	2:発展させるねらい	転倒、骨折予防を目的に実施	1:高齢者	5:地域	・転倒、骨折予防の体操 ・原則毎月第1.3月曜日 13:30～15:30	0	0	0	0
19	反町男塾	令和元年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	高齢期の男性を対象に、地域活動への参加や生きがいづくり、仲間づくりを目的に実施。	5:地域	1:高齢者	・毎月第1金曜日10:00～11:30 ・毎回内容を決定	0	0	0	0
20	みんなでポッチャ楽しもう！	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の介護予防と世代間交流を目的に実施。	1:高齢者	5:地域	・毎月第2・4月曜日 15:00～17:00 ・対象者は年齢・性別不問 ・スポーツ「ポッチャ」を楽しむ	0	0	0	0
21	Ah～！さくら体操教室	令和4年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	フレイル予防、転倒予防を目的に実施。	1:高齢者	5:地域	・フレイル予防・転倒防の体操 ・原則毎月第1.3水曜日 10:00～11:30	0	0	0	0
22	反町男の体操教室	令和5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域の男性高齢者が自ら介護予防や健康に意識ができ、気軽に体操に参加できるよう実施。	1:高齢者	5:地域	・毎月第1・3水曜日 14:30～16:00 ・講師による健康体操教室	0	0	0	0
23	反町展示会	令和4年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	高齢者の趣味や特技をケアプラザの会場を活用して披露することで、生きがいづくりにつなげることを目指す	1:高齢者	5:地域	・年1回開催 ・ケアプラザ周辺の主に高齢者の作品を展示	0	0	0	0
24	たんまち文化祭	令和5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	反町地域ケアプラザの周知を地域住民に行うとともに、本施設を拠点として活動するボランティアグループおよび活動団体の活躍の場の提供や地域住民同士の交流を目的として実施	5:地域	1,2,3,4,6,7	・年1回 11月頃予定 ・模擬店等出店 ・ステージ販売 ・子ども向けワークショップ 等	0	0	0	0